

こうべ市民連合議員団の政策に加えて、議員一人ひとりが実現したい政策に取り組んでいます。

議員団としての取り組みと議員一人ひとりの取り組みの積み重ねで、よりよい神戸が実現していくと確信しています。

これまで各議員が議会で取り組んできた主な政策をご紹介します。

垂水区

ふじ わら たけ みつ  
**藤原 武光**  
プロフィール  
1949年洲本市生まれ。1991年に初当選、議長・副議長を歴任。現在、関西広域連合議員、総務財政委員会委員、会派団長。 7期目

活動報告 **地方創生戦略(人口ビジョン)政策の見直しを!**

これまで神戸市の人口問題について疑問を重ねてきました。2012年から減少傾向が続いており、2013年から2017年の間、神戸市から明石市への転出は6,335人である一方、転入は5,256人と1,079人の転出超過です。さらに須磨区・垂水区・西区では転出超過が1,731人と顕著です。

人口減少の要因の一つが「人口ビジョン」政策と考え、人口は都市の重要な要素であり対策のカギは雇用創出と指摘してきました。スタートアップ事業並びに観光産業の新たな展開などが実現しているものの課題は多く、外国人労働者の受入による新雇用政策も重要です。



垂水区

かわ うち  
**川内 きよなお**  
プロフィール  
1954年愛媛県生まれ。愛媛県立川之石高校卒業。2003年初当選。地域活動・青少年育成協議会高丸支部長。現在、会派幹事長。 4期目

活動報告 **障害者就労の定着に向けて支援体制の強化を!**

昨年の11月議会で、障害者の一般就労について質問をしました。「身体障害者に比べて知的障害者や精神障害者の定着率が低い傾向にある。今後は就労実績ばかりに目を向けるのではなく、定着率の向上や、障害の特性があるために就労に至らない障害者の就労について手を差し伸べる取り組みが必要ではないか」これに対し、久元市長から「しごとサポート等と更に連携を強化し、働く意欲のある障害者が、特性に応じて働き続けることができるよう、多様な働き方の創出と支援体制の強化に努めてまいります」と答弁がありました。



西区

いわ た  
**岩田 よしあき**  
プロフィール  
1969年川崎車輦入社。2007年初当選。総務財委員長、文教子ども委員長を歴任。現在、未来都市創造に関する特別委員会副委員長、会派副政務調査会長。 3期目

活動報告 **「市内産農産物の推進」と「水素発電神戸構想」について**

これまで本会議及び局別審査等で西区、北区で生産される地元産農産物の食育の推進について取り組んで参りました。この度2月議会に於いて「おいしい神戸産農水産物等の活用の推進に関する条例」の制定に向けて現在審議しています。

また、エネルギー関係では水素社会の取組みを進めており、昨年4月には地元企業と公民連携によりポートアイランドで水素発電システムを整備後、電気・熱供給を世界で初めて達成しました。災害に強い神戸を目指して今後も提案して参ります。



北区

いけ だ  
**池田 りんたろう**  
プロフィール  
1944年岡山市生まれ。1962年より神戸市役所に勤務、1995年初当選。議長・副議長を歴任。現在、企業建設委員会委員。 6期目

活動報告 **北神急行の神戸市営化と神戸電鉄駅前再整備を**

これまで継続して要望してきました北神急行電鉄の運賃低減に向け、市営地下鉄との一体的運行の可能性について協議が開始されることになりました。

神鉄シーパスインの発売による高齢者の皆さんの移動支援や、高校生への通学費助成制度の創設が実現しましたが、さらなる課題として神鉄各駅周辺の再開発が求められています。岡場駅前への有野交番移設について提起するとともに、岡場駅前・谷上駅前ロータリーの整備を申し入れています。



北区

ひと み まこと  
**人見 誠**  
プロフィール  
1974年生まれ。北五葉小、鈴蘭台中、兵庫高、立命館大卒。社会保険労務士、行政書士。2011年初当選。一児の父。 2期目

活動報告 **IT起業家と地域課題解決!「アーバンイノベーション神戸」が始動!**

平成30年2月議会の代表質問などで、ICTを活用した行政課題の解決や、広報などの行政サービスの充実を主張してきました。現在、社会・地域課題をスタートアップ・ベンチャー企業と市が協働して解決する国内自治体初のプロジェクト「アーバンイノベーション神戸」が本格的に始動。また、神戸市とフェイスブックジャパン株式会社が「地域経済・地域コミュニティ活性化に関する事業連携協定」を締結したり、LINE(ライン)「チャットボット」の機能を活用して「災害情報収集実証実験」などが行われています。



こうべ市民連合議員団

政策実現に向けた **活動報告**

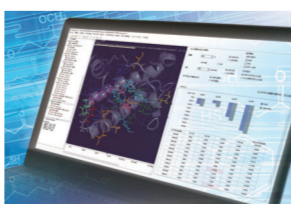


垂水区

かわ ら だ ひろ こ  
**川原田 弘子**  
プロフィール  
1982年関学大理学部卒。同年三菱重工(株)神戸入社。造船部門で勤務。2003年初当選。現在、会派政務調査会長。 4期目

活動報告 **医療産業都市は20周年を迎え新たなスタート!**

医療産業都市推進機構は、昨年4月に発足しました。今後についての代表質問の中で、市長からは、がん免疫や老化など国民のニーズの高い分野の研究開発の推進をしていくこと、また、ポスト京(スパコン京の後継機)に関連した質問では、推進機構が創薬アプリケーションを開発したこと、更に、推進機構、大手製薬メーカーやIT関連企業、研究機関など107社が参加しているAIコンソーシアムにおいて、AIやビッグデータ技術を開発していることなどの取り組みが示されました。



灘区

なが え かず ゆき  
**永江 一之**  
プロフィール  
1975年神戸生まれ、神戸育ち。大阪芸術大学映像学科卒、衆議院議員公設秘書、党県運動務。家族・妻・長男。 1期目

活動報告 **神戸で育つすべての子ども達が健やかに成長できる環境づくりを!**

児童虐待への対応については議員となり初めての一般質問でも取り上げました。そこで1次保護所である子ども家庭センター(児童相談所)の環境改善を要望しましたが、移転による再整備の計画も進んでおり、2021年秋には兵庫区の地下鉄和田岬駅そばに完成予定となっています。また、検討会の副座長として関わらせていただいた「神戸市子どもを虐待から守る条例(案)」を昨年末の本会議に提出いたしました。今後、文教子ども委員会にて審査が行われ31年度の第1回定例会で議決される予定です。



須磨区

おお い  
**大井 としひろ**  
プロフィール  
1953年大阪市生まれ。1972年三菱重工(株)入社。造船・人事部門で勤務。監査委員、決算・予算特別委員会委員長等を歴任。現在、企業建設委員会委員長。 4期目

活動報告 **ビンのリサイクル、全国ワースト1を改善**

久元市長1年目の予算案総括質疑に於いて、「本市のビンのリサイクル全国自治体ワーストワンである」と質疑、福祉環境委員会をはじめ各種委員会等でビンのリサイクルについて質し、当局から1万1000トンの空き瓶を収集し300トン足らずしか再資源化されず、残りは埋立処分されていたことが明らかになりました。

ビンが割れない収集方法等に改善するよう提言し、昨年の2月議会一般質問にて「2020年度に試験的に一部の地区でビンの単独収集を行い、2022年度から全市でビンの単独収集を実施し、ビンの再商品化量を全国一にする。」との答弁を引き出しました。



中央区

ひら き  
**平木 ひろみ**  
プロフィール  
長田高校・大阪大学法学部卒業。ソニー(株)初の海外営業女性部員。善意通訳の会会員。2007年初当選。一男二女の母。 3期目

活動報告 **助けを必要とすることを表すヘルプマークの導入**

皆様にぜひ知っていただきたいヘルプマーク。縦8.5cm、横5.3cmの長方形の樹脂製のプレートで、赤地に白で十字とハートのデザインです。助けを必要としていることを表すためにつけるもので、何を手伝ってほしいかを記入できるヘルプカードもあります。神戸市でも昨年から導入され、障害者手帳の有無にかかわらず該当する希望者が無償で受け取れます。3月から年末までに、神戸市内で6,448枚のヘルプマーク、8,008枚のヘルプカードが市役所本庁、各区役所、県庁福祉窓口で配付されました。



議員紹介ページ QRコード





# 地域の課題から

各地域での課題や、現在、進められている各区の施策などについて、本会議などで私たち議員団が取り組んできたものを中心にご報告いたします。

## 東灘区

### 学童保育の過密化解消について

学童保育の過密化解消は、全的に大きな課題となっています。中でも特に過密化が問題となっている、六甲アイランド内の「向洋児童館」と「学童保育コーナー」を児童の下校時間に合わせて視察しました。管理運営の皆さんから状況を伺い実態を調査し、議会で質疑するなど過密化解消に取り組んでいます。



## 中央区

### 三宮バスターミナルの建設について

三宮周辺地区の再整備基本構想の中で、最も早くスタートしているのが中長距離バスのターミナル整備です。私達は先行例「新宿バスタ」での視察調査を通じ、利便性・安全性の向上や渋滞緩和につながるると同時に、利用者が快適に過ごせる設備の必要性を感じました。市民にとってより便利な施設になるよう取り組んでいきます。



## 北区

### 利便性の向上・人口増対策について

区役所は鈴蘭台駅前に移転し、北神支所は4月より北神区役所に格上げされ、機能も充実される予定です。今後行政サービスの利便性向上に取り組んでいきます。また、北鈴蘭台駅前・西鈴蘭台駅前などの再整備、市街化調整区域の建築基準の見直し、里山暮らしの推進などにより、地域活性化、人口増対策に努めていきます。



## 須磨区

### ニュータウンの再活性化について

日本創成会議の人口試算で、須磨区が「消滅可能性都市」に含まれたことなどから、市内のニュータウンの中でも、特に須磨区での対策が喫緊の課題となっております。他都市の先進事例の視察なども行い、住宅団地の若者向けのリノベーションの促進や、ショッピングモールのリニューアルなどを提言してきました。



## 西区

### 区役所新庁舎の建設について

西区の人口は主に西神地域の人口増により24万2千人と発足当時の約2.6倍になっています。西区新庁舎は、西神地域での需要拡大に対応するため、西神中央駅から徒歩5分の場所に建設準備が進められています。現庁舎については、調査により建物の安全性等が確認できたため、現庁舎を活用して出張所機能を持つ拠点として整備される予定です。また、新西図書館についても、基本計画が策定されました。

## 灘区

### 土砂災害対策について

昨年の7月豪雨において灘区では大変な被害が発生し、その後台風20号・21号と豪雨災害が続きました。土砂災害を防止するため六甲山系砂防事業を始めとするハード面での各種対策が必要です。さらに土砂災害警戒区域（イエローゾーン）での避難のあり方議論も含めたソフト面での対策も大変重要と考えます。被災時の助成制度や、移転が必要となった際の助成なども併せて総合的に防災対策に取り組んでいきます。

## 兵庫区

### 兵庫運河周辺地域の活性化について

平成30年度の日本遺産に北前船寄港地として、「大輪田泊」として発展してきた兵庫津が追加認定されました。これまで、兵庫運河を活用した観光による活性化をめざしたプロムナード整備や、運河クルーズの可能性の検討などに取り組んできました。今後も歴史的価値ある資源を活かしたにぎわい創出に努めていきます。



## 長田区

### 新長田地区の活性化について

新長田駅南地区では、再開発事業を進めるとともに、活性化のための様々な取り組みが行われてきました。空き床の目立つ南部の地域に活気を取り戻すため、県市合同庁舎ビルの建設が決まり、今年7月から供用開始の予定です。新たに約1,000名の方々が働き、来庁者も多くなることから、まちが活気づくことが見込まれます。



## 垂水区

### 小東山付近等の交通渋滞解消について

「住みたい 住み続けたいまち 垂水」を掲げている垂水区では、「住み心地の良さ」が大きなポイントです。しかし、大きな課題となっているのが小東山周辺地区及び高丸インター付近の交通渋滞で、ドライバーだけでなく、バスの定期運行をも阻害している状況です。私達は以前から問題の重要性を指摘してきましたが、小東山交差点の一部改良を行ったほか、今年度から高丸インター周辺の改良工事に着手されることになりました。

# 議員提案による政策提案条例

他の会派・議員のみなさんと一緒に議会から行政に政策提案することにも取り組んでいます！

## これまでに成立した政策提案条例

### 神戸市がん対策推進条例

H26年4月1日施行

#### 条例による効果

- 特定検診とがん検診のセット検診開始
- 若年者の在宅ターミナルケア支援事業の開始
- 胃がん検診における内視鏡検診を導入



### 神戸市みんなの手話言語条例

H27年4月1日施行

#### 条例による効果

神戸市のホームページでの手話動画の配信、手話通訳者の処遇改善などが行われました。

また、市会の本会議中継や市長定例会見の動画配信に手話通訳が導入されました。今後も「手話は言語である」という認識の下、拡充に取り組んでいきます。



### 神戸市歯科口腔保健推進条例

イ歯(ハ)の日  
H28年11月8日施行

#### 条例による効果

- 神戸市役所内に口腔保健支援センター設置
- 神戸市歯科口腔保健推進検討会・懇話会の立ち上げ
- オーラルフレイル対策の実施
- 口腔がん検診の実施



### 神戸人と猫との共生に関する条例

H29年4月1日施行

#### 条例による効果

獣医師会やNPO法人等による「神戸市人と猫との共生進歩協議会」が立ち上げられ、野良猫の不妊去勢手術を集中的に行う事業が実施されています。地域猫活動や猫の譲渡事業も実施されるなど、殺処分ゼロ、そして人と猫が共生する社会を目指しています。

また新たに神戸市ふるさと納税に「動物愛護支援事業」寄附が設置されました。(平成29年度 666件 13,740,000円)



#### 野良猫繁殖制限事業による手術匹数(平成29年度)

	雄	雌	計
H29/ 5月	10	9	19
6月	38	72	110
7月	150	174	324
8月	132	120	252
9月	172	181	353
10月	135	130	265
11月	29	44	73
12月	47	56	103
H30/ 1月	52	54	106
2月	113	95	208
3月	122	116	238
計	1,000	1,051	2,051

条例のイメージキャラクターにやと



## 2月議会で審議中の政策提案条例(案)

### 神戸市子どもを虐待から守る条例

子どもたちの幸せを守り、虐待を防止するため、神戸市民が一体となって、地域の力で子どもと家庭を支える社会を目指し条例を提案しています。

文教子ども委員会で視察や参考人招致など協議を重ね、里親委託や親子での支援の必要性などを検討し、条例(案)に反映させています。

#### 条例(案)の特徴

- 子ども家庭センターへの弁護士配置
- 近親者にも健全育成への支援を求めている ※近親者:保護者の2親等(おじ・おば)
- 警察など関係機関との情報共有や連携を強化
- 一時保護施設の整備や里親拡充の推進
- 母子保健事業を通じ虐待の早期発見や家庭に応じた必要な支援により、虐待の未然防止を図る



### おいしい神戸産農水産物等の活用の推進に関する条例

神戸市では食を軸とした都市戦略を掲げ、食のブランド化などに取り組んでいますが、一方で農水産業等の従事者の担い手不足は深刻な課題にもなっています。

そこで、地産地消をベースに観光産業などとの連携も視野に入れた「おいしい神戸産農水産物」の活用を推進することで、農水産業等が持続的に発展できるよう条例を提案しています。

#### 条例(案)で提案している解決すべき重点課題

- 流通機能の向上
- 後継者・若手生産者などへの支援
- 生産地・生産者への市民理解の促進



略称: おいしい神戸推進条例

編集・発行

こうべ市民連合議員団

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1  
TEL 078-322-5844 FAX 078-322-6161

こうべ市民連合議員団 検索  
http://kobe-shiminrengo.jp

